中学3年

【目標】それぞれの言語の特徴をいかした使いわけができる

【活用したツール】 インターネット検索

ある一文を「友達」「幼稚園児」「お年寄り」「市役所の人」に伝えるとき、どのように 言い換えるとより相手に伝わるのか考える活動でした。インターネットで言葉の意味を調 べながら、和語・漢語・外来語の特徴をふまえて言葉を選んでいました。



情報の収集

「明日 ALTのコーラスパフォーマンスがあるから来てね」

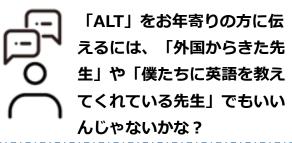


辞書として学習用パソコンを活用

「コーラス」という外来語を、 インターネットの辞書で調べ ると「合唱」と出てくるけど、 幼稚園児に伝えるには「お 歌」という表現がいいかも。



グループ活動で考えを深める





言い換えた文や工夫した点を発表



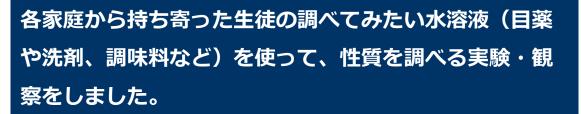
「お年寄りの方には、難しい イメージをもつ外来語は使わ ないようにした」「市役所の 人には、硬い語感をもった漢 語でも大丈夫そうし

中学3年 理科

【目標】水溶液の性質を調べる方法を思い出して 確認してみよう

【活用したツール】 Teamsによる共同編集









調べたい水溶液にBTB溶液やフェノールフタレイン溶液を加えたときに変化する色をもとに、どんな性質をもっているのか観察をしました。Teamsの共同編集(Excel)を使って、班ごとに「調べた水溶液」「変化後の色」「結果から分かった水溶液の性質」を入力していきます。最後に、各班でまとめた内容を全員で共有しました。



班の観察結果を共有するなかで、「"薄い黄色"と"黄色"の違いはなんだろう?」「目薬でも班によって変化した色が異なるのは、目薬の種類によるものなのだろうか?」と、疑問を持つことができていました。

技術

【題材名】安全に利用するための情報モラル

【目標】

情報サービスの便利な点と注意すべき点を事例を通して考えよう。

【活用したツール】 Word

授業の前半では、具体的な事例をもとに、情報モラルついて学んでいました。後半では、端末を活用してポスターをWordで作成していました。端末を活用して、実際に情報を検索することで、便利な点と注意すべき点についての学びを深めることができていました。

【前半】情報モラルついて学ぶ





【後半】端末でポスター作成







情報の収集



まとめ・表現

インターネットで情報を収 集したり、得た情報をもとに 適切な表現方法を考えたりし ていました。

わからないときや困ったと きは、仲間と助け合いながら 学ぶ姿が印象的でした。 英語

【単元名】Lesson2 GET Part2



【目標】受け身を使って英文を作ることができる

【活用したツール】

情報の収集

インターネット検索、学習者用デジタル教科書

授業の導入では、修学旅行の話題から子供たちの関心をひき、受け身の英文について説明していました。展開①、展開②の場面では、子供たちが端末を効果的に活用し、仲間と学び合っていました。

導入



修学旅行の話題から、子供の 関心をひく

この授業のポイントは次の2つです!

- ①いつでも端末を活用できる環境づくり
- →子供たちは、自分の意志で端末を使う タイミングを決定していました。
- ②協働的な学びの場面での端末活用
- →端末も活用し、仲間とも助け合い ながら、学んでいました。

展開①





インターネットで検索しながら、 受け身の英文をつくる

展開②





学習者用デジタル教科書を 活用しての音読練習

数学

【単元名】平方根

【目標】平方根の計算ができる

【活用したいツール】

Teams or SKYMENUcloud

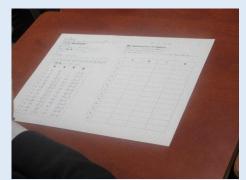
平方根のまとめの授業でした。子供たちは、平方根トランプを使って、楽しみながら平方根について学びます。 「これとこれって同じ数?」などと友達同士で相談しながら、平方根について学んでいました。授業の後半では、オ リジナルの平方根トランプを考えることでさらに学びを深めていました。

平方根トランプで学ぶ





オリジナル平方根トランプを考える





今回の授業では、子供の端末の 活用場面はありませんでした。 しかし、オリジナル平方根トラ ンプを考える中で、端末を活用で

【活用したいツール】 Teams or SKYMENUcloud

きるのではないでしょうか。

【活用方法】

オリジナル平方根トランプを考える中で、途中段階のものを写真に 撮って共有する。共有されたもの を見て、友達の考えを参照してよ り学びを深める。 【学習テーマ】 どうやって日本は焼け野原から立ち上がってきたのだろう 【活用したいツール】
Teams or SKYMENU Cloud

敗戦後の復興についての学習です。授業では、先生が写真・グラフ・映像などたくさんの資料を提示していました。 生徒はグラフや映像をもとに、学習テーマについて考えたり友達と話し合いをしたりして、学習を進めました。

たくさんの資料を活用

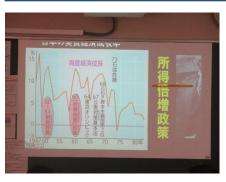


NHK for School



図や写真がたくさん 載ったワークシート

グラフを読みとる活動





話し合い



今回の授業では、生徒の学習用パソコンの活用場面はありませんでしたが、 グラフを読みとって友達と話し合う場面では活用できるかもしれません。

【活用したいツール】

Teams or SKYMENU Cloud

【活用方法】

生徒に考えさせたいテーマについて、考えるヒントとなる写真やグラフを送付。比較や分析をして感じたことを直接写真等に書き込み、友達と共有する。



まとめ・表現

【目標】てん刻の印面を端末で描き、作品について振り返る

【活用したツール】ペイント3D

自分がつくったてん刻の印面について発表する授業において、端末を効果的に活用していました。

活動

端末のペイント3Dを使い、てん刻の印面を描いていました。

ペン、タッチパッド、自分の指など、子供たちは 自分に合った方法で印面を描くことができます。



支え合う子供たち

下の写真のように、夢野中学校の子供たちは、 困ったときにお互いに支え合っていました。今回の 授業だけでなく、他の授業でもそうでした。

このように、端末の活用場面においても、子供た ちが支え合うことが大事になります。







活動の

動

印面をつくるときに気をつけたことを個人でワークシートに書いた後、グループで共有していました。 活動①でペイント3Dを活用したことで、自分の作品を振り返ることができていました。

子供の端末をモニターに接続し、子供たちが自分 の作品などについて発表していました。

実際に作品などを見えるようにすることで、発表 の時間がより充実したものになっていました。



【他の活用方法として…】

端末を活用することで、完成した作品だけでなく、途 中段階の作品を共有することもできます。

(例:SKYMENU発表ノートやTeamsの共同編集)

作成途中で仲間の作品を参照することで、自分の作品を より良くすることにつながります。